

令和3年度第7回庁議 議事要旨(記録)

開催日 令和3年5月21日 (金曜日)
開催場所 市長公室
開始時間 午後 2時00分
終了時間 午後 2時45分

庁議内容	
議題	1 令和3年国立市議会第2回定例会提出議案について
付議	2 南武線沿線まちづくり方針について
報告事項	3 地域SNS「マチマチ」を活用した市民協働の推進について

出席者(15名)

庁議メンバー (15名)	市長 副市長 教育長 政策経営部長 行政管理部長 健康福祉部長 地域包括ケア・健康づくり推進担当部長 子ども家庭部長 生活環境部長 都市整備部長 都市整備部参事 会計管理者 議会事務局長 教育次長 生涯学習・文化・スポーツ推進担当部長
代理出席者 (0名)	

【議題】
1. 令和3年国立市議会第2回定例会提出議案について
・説明員：各部長
<内容>
令和3年国立市議会第2回定例会提出議案についての概要説明を行った。

【付議】
2. 南武線沿線まちづくり方針について
・説明員：南部地域まちづくり課長
(内容は別紙「庁議付議事案 審議要旨」のとおり)

【報告事項】
3. 地域SNS「マチマチ」を活用した市民協働の推進について
・説明員：まちの振興課長
<内容>
同SNS運営会社との協定締結についての検討を進めている旨の報告があった。

庁議付議事案 審議要旨（記録）（令和3年5月21日開催）

付議事案名：南武線沿線まちづくり方針について

提案課 都市整備部 南部地域まちづくり課

議事要旨公開・時限非公開の別

- ① 決裁後公開します
② （庁議で集約）後公開します

（※②をチェックした場合、その理由）

1. 付議事案の概要

1. 付議目的（理由）

南武線立体化後のまちの将来像や方針を示す「南武線沿線まちづくり方針」の策定に向けた取組及び素案の作成について、庁内合意を得るため付議する。

2. 経過及び現状

国立市都市計画マスタープラン第2次改訂版においてJR南武線の立体交差化によるまちづくりの考え方を示し、これにより東京都の南武線連続立体交差事業の進展が今後見込まれることから、令和2年度より「南武線沿線まちづくり方針」の策定に向けた調査、検討を進めている。

3. 具体的な措置

庁議において庁内合意後、方針の素案を作成し、以後、下記日程のとおり事務を進め「南武線沿線まちづくり方針」を策定する。

2. 集約

原案の内容で確認し、事務を行っていく。ただし、指示のあった事項については調整する。

3. 主な意見・質疑・確認事項等

【指示事項】

- ・表現や内容について、市民の意見を聴いて柔軟に対応すること。

【主な意見・質疑等】

- ・令和4年2月の庁議には何を付議するのか。
→議会報告前の最終案を付議することを考えている。
- ・令和4年1月の意見交換会はどのようなものを想定しているか。
→地域住民に向けた説明会形式のものを想定している。
- ・「国立南の玄関口」という表現は他の計画にあるものか。
→国立南への玄関口という表現は都市計画マスタープランにある。課内でも議論があったため、今後市民の意見を参考に検討していく。
- ・2ページに「超少子高齢化社会」とあるが、正しくは「超少子高齢社会」だと思う。
→確認して訂正します。
- ・4ページの写真は矢川メルカード商店会だと思われるが、わかりやすい写真にしてはどうか。
→検討します。